※発注品の「型式・材質・納期・仕様書記載品以外の同等品認定・その他の内容」等について疑義がある場合は、事前に仕様書記載の担当課へ直接問い合わせること(但し、担当者が一時不在や施設により平日閉庁の場合があるので注意すること)。担当課の事前承認なき場合は、仕様書記載どおりに履行すること。
見積時の質疑・同等品認定、随意契約伺への無承認事項の記載、落札後の条件変更等は認めない。

物 品 等 購 入 仕 様 書

1.履 行 場 所　　春日市 大字下白水１０４番地の５
福岡市環境局 施設部 南部工場

2.履 行 期 間　　契 約 締 結 日 か ら
平成 ２４年 １２月 ２８日 まで

3.かし担保期間　　年 月

4.品 名　　下記内訳のとおり

5.備 考　　契約後，速やかに市担当者と連絡をとり詳細の納入日について協議を行うこと。

内 訳

品 名	規格・寸法等	単 位	数 量	備 考
差圧発信器	リモートシール形 ＦＫＤＳ０３Ｖ５-ＰＡＥＭＹ-Ｃ０ 富士電機㈱製	台	1	別紙参照

納入場所　南 部 工 場

担 当　管理・技術係　時枝　伸二
ＴＥＬ　092-595-0225
ＦＡＸ　092-595-0296

e-Front runners

FCX-AIII Series

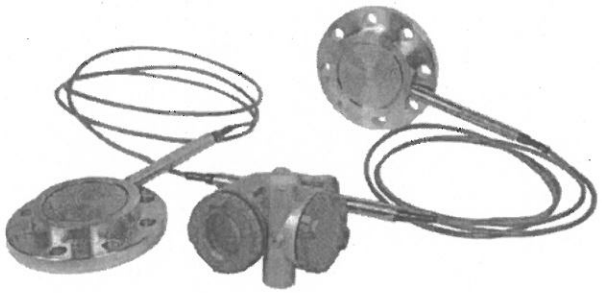
リモートシール形差圧発信器

REMOTE SEAL TYPE DIFFERENTIAL PRESSURE TRANSMITTER

仕様書

FKD…5

FCX-A Ⅲシリーズリモートシール形差圧発信器は，測定差圧を高精度で測定し，DC 4 ～ 20mA の出力信号に変換します。この発信器は，微細加工技術により製作された静電容量式シリコンセンサとマイクロプロセッサにより，優れた性能と機能をもち，小形・軽量で耐環境性に優れ，あらゆる分野で使用できます。ハンドヘルドコミュニケータ（別売品）を使用すると，遠隔操作により発信器の DC4 ～ 20mA の出力信号に影響を与えることなく，表示・設定を行うことができます。



特　　長

1. 高精度
   リモートシール形差圧発信器は測定範囲 0.32 ～ 500kPa を高精度に測定できます。
2. 優れた耐環境性
   フローティングセルは，温度・静圧・過大圧の影響からセンサを保護し，フィールドでの総合測定誤差を最小にします。
3. 優れた操作性と使いやすさ
   あらゆるアプリケーションにおいて優れた操作性と使いやすさを発揮します。
   - ・全レンジ防爆仕様可能
   - ・5 桁ディジタル指示計を準備
   - ・ステンレス伝送部ケースを準備
   - ・内蔵 RFI フィルタとアレスタを準備
   - ・各種耐食材を準備
   - ・高温高真空用を準備
   - ・3 プッシュボタンによるローカル調整機能内蔵

仕　　様

機能仕様

・測　定　流　体：液体，気体，蒸気

・測　定　範　囲：

形　式	スパン〔kPa〕		測定範囲の限界〔kPa〕	
	最小値	最大値	下限	上限
FKD□□3	0.32	32	−32	32
FKD□□5	1.3	130	−130	130
FKD□□6	5	500	−500	500

備考：推奨測定スパンは最大スパンの1/40までです。

・使　用　圧　力：フランジ最高使用圧力まで

・接液温度，負圧許容限界：

封入液	13桁目コード	接液温度	使用圧力
フッ素系オイル	W, A, D	−20～120℃	大気圧以上
シリコンオイル	H	−15～250℃	
シリコンオイル	J	20～300℃	
シリコンオイル	Y, G	−40～180℃（注）	2.7kPa abs以上 図1参照
シリコンオイル	S	−15～250℃	
シリコンオイル	T	20～300℃	
シリコンオイル	K	−15～200℃	0.13kPa abs以上 図2参照

注：キャピラリがPE樹脂コーティングの時は−40～120℃

・リ　モ　ー　ト　機　能：表 1 参照
　注:ハンドヘルドコミュニケータは，バージョン 7.0 以上（FXW □□□□ 1 −□ 4 相当）が必要です。

・出　力　信　号：DC 4 ～ 20mA，2 線式

・許　容　負　荷　抵　抗：図 3 参照
　注：ハンドヘルドコミュニケータの通信には最低 250 Ω の負荷抵抗が必要です。

・電　　源：（図 3 参照）

一般用	DC 10.5～45V
本質安全防爆の場合	DC 10.5～26V
アレスタ付きの場合	DC 10.5～32V

・通信回線条件：回線長；最大 2km
　（0.75 ～ 1.25mm² 計装ケーブル，1km 以上はツイストペアケーブル使用）
　負荷抵抗；図 3 参照
　負荷容量；0.22 μ F 以下
　負荷インダクタンス；3.3mH 以下
　動力線との間隔；15cm 以上
　（平行配線は避けてください）
　注：本質安全防爆仕様の場合は回線条件が異なるため取扱説明書を参照ください。

・飽　和　電　流：上限 20.0 ～ 22.5mA
　下限 3.2 ～ 4.0mA
　（ハンドヘルドコミュニケータあるいはローカル調整機能付 LCD ユニットにより 0.1mA ごとに設定可能）

・ダ　ン　ピ　ン　グ：時定数 0.06 ～ 32 秒可変

・調　整　機　能：ゼロ・スパン調整
　伝送部ケース外側より連続調整可能
　あるいはローカル調整機能付 LCD ユニットの 3 プッシュボタンにより調整可能
　またはハンドヘルドコミュニケータによるリモート調整が可能